

# 調理プログラムを行いました

2月29日(木)、当センターの就職を目指す利用者の方を対象としたプログラムを開催しました。

このプログラムは、「初歩的な調理の技術を身に付け、献立を理解して、調理・盛り付け・配膳・試食とそのマナー、

後片付けに至る一連の内容の習得をする」「金銭の使い方を考えて買い物をする」ことを目的に行いました。

調理前日に全員で市内スーパーにて、自分たちで調べた献立から買い物リストを作成し、それを基に買い物を行いました。

今回は「ビビンパ・わかめたまごスープ・ポテトサラダ・ロールケーキ」をグループに分かれて調理致しました。

道具の準備・食材の準備も自分たちで進めていくので、時間通りに終わるか心配でしたが、時間内に作り上げる事ができました。1人であれば自分のタイミングで進めていくことができますが、グループメンバーと進めていかなくてはならず、その場での役割分担や声の掛け合いが必要ということが段々とわかってきたようです。

使い慣れていないハンドミキサーや、メニューに見合う食材の切り方を考えながら準備をすること、他の人の動きを確認しながら自分の行動を決めていくことの必要性を感じてもらうことができました。



当センターでは、得意・不得意やどのような働き方があうのかを日々の作業訓練や就労プログラムを行い、就職に向かっていっています。今回のような「生活」のプログラムについては、直接「就労」に関わりの無いことのように思いますが、「生きる力」をつけるというところではとても大事なプログラムだと思っています。

今後も、就労に関するプログラムを提供してまいります。開催後にはホームページに掲載いたしますのでぜひご覧下さい。

なお、見学や利用に関するお問い合わせも順次受けておりますので、お気軽に当センターまでご相談ください。

(帯広ケア・センター 水谷)

